京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　一枚金二錢▲一ケ月前金卅五錢▲三ケ月前金壹圓▲六ケ月前金貳圓▲郵稅一ケ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一圓金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太郎

印刷人　松久神一郎

京城西署西小門通(電話六六二)

發行所　京城新報社

寄書

朝鮮歐米人謝恩展覽會開催の議(三)

武貫重晃

天保十四年(一八四三年)佛國宣教師フヱレヲル、陸路鴨門を過ぐる能はざるを以て、潜かに海上より來り、同ダブルイも亦海上より一漁舟に投じ、洪濤を冒して濟州島を過ぎ、全羅道の島嶼を廻りくて京畿道の海岸に到り、深夜上陸して、其他の一農家に留り、暫くの語學を敎へ、且つ韓語を習ひ、遂に諸方に京城に布教した。

弘化三年(一八四六年)佛國艦隊司令官セシル、軍艦三隻を率ゐて江華灣附近に來り、沿海を測量し韓廷と公文を往復す、是れ西洋人が韓廷と往復せし初めである。

是より先、佛國軍艦サグロアール、同ヲ•ビクトリウース、は韓國に到らんとして全羅道の沖に座礁して二艦共に難破した、韓鮮の海圖是より初めて世界に知られた。

萬延元年(一八六〇年)佛國宣敎師ヴェルニウー、ランドル、ジョアンノ、ソデル、カレイの五人入韓した、當時五人が辛苦艱難を嘗めたる情況はヴェルニウーの手記に詳である、其一節に曰く

京城に入り、一家屋を購ひ、表座敷に韓人を住はしめ裏座敷の一室には其の妻子を住はしめ、他の一室に余自身居りて、韓人にも此内に歐洲人居れりとは夢にだも思はしめなかつた、終日終夜獨り此の矮小なる一室の内に閉ぢ籠り、庭に出づることも出來ず、熱くが如き夏の炎天にも窓を開く能はず耳語以上の聲を發するを得ずして暮した、此の室内に一小壇を設けて日夕の禮拜をなし、四名の信徒に授け此の四名を通じて他の信徒に消息せしめ、而かも予の此所に居ることは一般の信徒にすら知らしめなかつた。

と。慶應元年(一八六五年)、大院君が攘夷の事を擧げんとするや、當時在韓の佛國宣敎師十二人を捕へ且つ韓地より退去せんことを命じた、ヴェルニウー等堅く道を守りて屈せず、即ち其衣を剝ぎて裸體となし、兵卒四百人年月狀の隊をなして之れを圍み、一々佛人を地に跪かしめ、冷水を其面に注ぎ次で石粉灰を振り掛け六人の横多、長刀を手にし、遂次に一擊を佛人の首に加へ此の斬首する三次にして頭地に墮つ頭の斬つるや、兵卒鉄頭に貫きて衆に示し遺骸は三日間晒したる後、洞穴に埋めた、九人の殺さるゝや、殘りの三人辛く山中に逃れ、リデルは海岸に出で、一小舟を艤し、狂瀾を破りて天津に逃し、急を在津の佛國艦隊に告げた是に於て佛國艦隊司令官ローズは江華灣を砲擊した。

以上の如く、今日の韓國をして世界の文明を容るゝに足るべき素地を作りたる功績に至ては、佛蘭西人は誠に歐米の各國に冠絕するのである、而して是等文明の恩人が殉道の當時を實寫せる畫幅は京城に存在するを以て、予の所謂日韓兩國歐米人謝恩展覽會とは此の如き流の物を陳列する義である。

昨年十一月下旬、予の小庵に於て英露兩國の大碩ダーウイン及ゴーゴリ誕生一百年紀念小集を私催するや、當時聊か開會の主旨を述べて曰く、昨日は實に近松門左衛門の忌日に當れり、然れば假りに露國々都なり又はモスクバ邊にて露國の有識社會が近松祭を開催したりとすれば、吾人日本人の好感抑も如何ぞや、又假りに英國倫敦邊にて福澤諭吉先生誕生祭を開催せしと聞かば吾人日本人の好感抑も如何ぞや、是れ予が自から僭越を顧みず、我國の有識諸君子を招待し此所に近世思想界の大偉人たる英國のダーウイン先生と又農世界の偉人たる露國のゴーゴリ先生との誕生一百年紀念小集を私催せし所以である云々と。言未だ終らざるに露國大使館より通譯官一名を臨席せしめても宜敷やとの電話あり、之を快諾するや、ワスケウイッチ氏來られ席上昇曙夢氏が「露國文學に於けるゴーゴリの地位」を演說さるゝや、ワスケウイッチ氏は非常の愉快を感じたりと直ちに此席の顚末を本國に報告されたのである。頃に又昨今英國より未知の紳士淑女が書面を送り、ダーウイン誕生紀念小集の事を予に感謝するのである。無名の老書生が一小庵にて私催したる小集すら此の如く反響ありたりとすれば、若し夫れ日韓兩國歐米人謝恩展覽會を宇國家的計畫を以て開催しぬれば其の反響の大きく廣く高きこと如何許りなりや測り知られぬのみならず、日本の開國に關しては亞米利加合衆國人こそ重要なる恩人なれば米國實業家を代表して渡米すべき實業團の來朝を期として之れを開催すれば千百回の宴會、千百万圓を費せし歡迎よりも彼等の心情を滿足せしめ、本國に報告する材料を豐富ならしめ又本國に在りて此等の報告を讀む者に於ても、日本に於ける歡迎會の儀式的演說や御馳走の記事を聞すよりも、一層二層の趣味と興心とを以て待つなるべし、要するに渡來團体の爲めには是れ以上の土產とて又無かるべしと確信す、而も此大効能あるものが一回の宴會位の費用にて實行され得べしとすれば、予は何等の躊を差し措きても、日韓兩國歐米人謝恩展覽會開催を實行せられんことを切望する(終)

新錄

最うよからう

桃陸生

酒なる哉く、五合にして陶然となり一升にしてグーイ、一升を過ぐる四五合にして漸く酒に飮まれ遂に二升に及ばんとするや主客顚倒肝甚の本性は酒公の蹂躙する處となつて本人の我なる者は恰も鐵籠に於ける傀儡八形同然酒の間にくフヲリくと殆んど停止する處なし、げに盛んなる哉酒!!されど想へば我が爲の敵、而かも可愛ゆくて憎氣なき敵なり、善敵の比に非ざず、まだ夫れよりもずんと可愛ゆく且つ忘れ難き敵、何の因果で斯くも可愛ゆく忘れ難き六ケ敷の敵を求めたるかな、恥ぢ悔ひ恨みたる事既に幾回なるを知らず、されど喉元過ぐれば早や盃の手中にあるを如何せん、一盃二盃れ菊の皿鬪べ迄は何の間違ひもなけれど初めのほろ醉ひが轉てのざろ醉ひとなつて依て件の如く萬事がヲヂャン、嗟何の因果か。

溺はれぬ義理の一時の別れぞして置か夫れとも立派に手を切つて百生迄の勘當かと熱心考研茲に二日一と晚、今日と云ふ今日は最うのつぴきならぬ斷末場、エヽ儘よ一層意張り手を切つてと其處迄出たのを又押ねあーも一度思案とした上とは扨も未練や口惜しや、何とか酔はずに酔うやうな可い分別はないかいの、と机を叩いて見たなれど那様御無理な妙案の何うして出やう筈もなく、否が應でも此りや手を切らずばなるまいか。

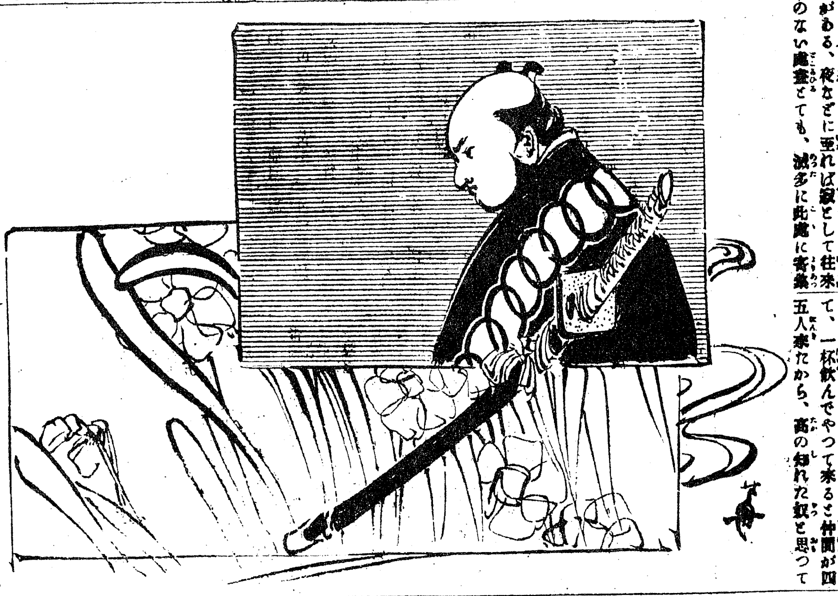
まれど想へ、筒井筒の其の頃より此れあればこうの散々な御迷惑を掛けらながら尚且つ還れ添うて來た十八年來の米の汁、借りた猫を返すやう歸う易やとは參るまじ未練の殘るが無理かいのと何處かそこらに呟くやうな泣くやうな聲も切れくに、かーすか、幽か。

去りとて詮じ詰れば彼れも感痴、此れも感痴、今日の此の日は詮方涙のみ込んでも右を左の瑕を明けねばならぬなり未練と笑うもれ他人様の御勝手次第口惜しながら向ふ三ケ月のてわけの入つた離緣狀、ソヲ男らしう投げだした

日本銘刀傳

第四十一席　邑井一講演

小鐵の父と云ふものは會津の君松の城主にして、二十三萬石を賜りました舘平肥後守様の藩中で、三十石を取り足輕目付を勤めて居りましたが、仔細あつて源之助が弘化年中、同士朝田林三郎といふものを斬りまして、生血の滴る一刀を提げた儘、故鄕會津若松を去りまして越後路に出で、是れより加賀路に出でまして、廻り廻つて越前に参り、越前より近江に出で、近江より京都に來つて、賣卜者になつて居ります時に德川の流れも追々に濁り來りまして、十二代將軍家慶公の御代に、老中の阿部伊勢守と云ふれ方が內憂外患の衝に當つて居ります、外國人の噂が折々聞へるので、何となく人心は兢々として居ります、併しながらまだペルリの來ません前でございますから、京都大阪などは賑かでございます、夫れゆゑに此の賣卜者などは大分盛つて居ります、其中にも京都と云ふ所は賣卜者の流行所でございます併し京都では餘り面白いともなからうと人の勸に依て京都を立つて大坂の千日寺といふ處の門前に賣卜の店を出し、道頓堀の裏家に家を持ち妻もなく、子もなく、固より美少年の上田源之助、筮竹、算木を前に置き、天眼鏡を傍へ置いて、大分に人々の相貌を見て銭を貰ひます其評判が宜うございます○「あのなア千日寺の上田はんと云ふ人は偉いもんぢやちやつと行つて顏を觀て貰ひなはれ、大抵なことは宜う中るさかい」殊に道頓堀は御承知の如く、非常に賑かな處當時千日寺の前は、淺草公園の如く、見世物も澤山あつて、其の雜踏甚はん方もございませんが、昔は此處は御處刑場でございます、或は獄門に磔刑など云い宛然小塚原か鈴が森のやうな鹽梅でございまして、晝は可なり人通りがある、夜などに至れば寂として往來のない處でさても、滅多に此處に寄集まるものもありません、けれども其處等あたりに晝は阿房陀羅經などは出で囃はれた木魚を叩いて居るやうなことが幾らもございます、可なり人の寄つて居る處ゆゑ、巾着切などが折々そこらを徘徊をしますると、何處の仲間だか知りませんが、五六人來て一人の若い男を打擲いて居ります、仲間の方が力強く致して、若者の方が酷い目に遭つて居りまするゆゑ、氣の毒に思つて上田源之助、羊羹色の衣類に、猫のところの羽二重の羽織を着いたして居り大臈のやうな帶を締め、古ぼけたるとましたが、深き笠を被つた儘飛出だし仲間の中に這入り　源「こりや餘り暴立つて呉れ給ふな、店が不繁昌になつて困る」酔つて居るから堪りません　甲「何を吐かしやがる、此の卜賣者覺ねて居やがれ」と木刀を以て打つてかゝる其の手を取つて頭に擔いでズンデンドーと向ふに投げ今一名來たるのを足を以て蹴返し、今一名の來るのを踏み蹴るその、腕前に恐れて、仲間木の葉を散らすやうに逃げてしまふ、跡に殘つた若者は頭を抱ねて　○「何うも貴卜の先生難有うございます、れ前さんの居つた許りに、私が助かりました」　源「全体何うなさいました」○「何をするつて、一杯飲んでやつて來ると仲間が四五人來たから、高の知れた奴と思つて揉り付けた、夫れが爲めに斯んな騷動を惹き起しました　源「アヽ左樣でございますか、何方の御方でござるかな○「ナニ、名乘る程の者ぢやアねヘが、小哥は江戸奴の身内で神樂の藤兵衞の乾分千里の虎と云ひます　源「千里の虎にしては大分れ弱いことで　○「詰まらないことを言ひなはんな、相濟みません、難有うございます」と禮を言つて歸つた、此の神樂の藤兵衞と云ふは、當時日の出の俠客年齡三十二三になる血氣の男、乾兒の助けられて歸つたので、丸萬に行つて鯛の良いのを買ひ込んで、盤臺に乘せて、自身擔へて賣卜者の店先へ來て　藤「御免蒙ります　源「エー何誰でございます　藤「先刻は俺の乾兒の千里の虎が、貴方のために仲間共から打擲をされる處をれ救ひ下されたと云ふ、ほんの心許り、江戸奴の身內で神樂の藤兵衞かれ禮の印じや取つて置いて下され」



東京電報

▲地租輕減と增俸

今期議會の最重要問題たる地租輕減と官吏增俸問題に就ては政府と政友會の間に再三交涉中なりしが愈々妥協成立し地租は八厘減とし官吏增俸は二割五步に決定したり(九日)

▲豫算查定と妥協

政府と政友會の豫算查定に關する妥協は引續き進行中にて其後決したる者は

一統監府司法官海外視察費削除
一阿里山官營案六十萬圓削減
一關東都督府關員海外旅費削除
一同都督府宴會費削除

等にて其他は政府案に復活せらるべし(同上)

▲日露聯絡輸送決定

日露兩國鐵道旅客輸送聯絡は來る七月一日より開始する事に決定せり(同上)

▲輕租問題と本黨

憲政本黨又新會は政友會が地租輕減問題に關し政府と妥協したるに就き大に憤激し本會議に於て極力一步減を主張する方針なり(同上)

雜報

紀元節の祝賀次第

來る紀元節(二月十一日)には石塚長官は曾禰統監の代理として同日午前十一時三十分京城理事廳、司法廳、高等法院、控訴院、地方裁判所、區裁判所、京城監獄、特許局、通信管理局等の統監府所屬勅奏任官以下屬員一同の紀元節祝賀を受くるに付各所屬官署よりは判任官一名宛代表者として當日指定時刻に統監府に參集統監府本府職員一同は午前十一時本廳に參集祝賀式順序は

一、午前十一時統監府參集
二、午前十一時三十分一同定めの式場に集合の上本府判任官代表者一名一同に代りて祝賀の辭を述ぶ
三、所屬判任官代表者祝賀の辭を述ぶ

右終りて一同統監府食堂に於て祝杯を擧ぐべし

韓國の製鹽概況

韓國に於ける一般の製鹽は總て海水煎熬製の平釜鹽にして其成分は鹽化曹達(普通食鹽分)量百分中七十五乃至八十八パーセントの純鹽分を含有せり由來韓國に於ける一年間の消費額は約三億五千萬斤の巨額に上り居れるが內約一億斤は淸國日本臺灣等より輸入され自國產額は二億五千萬斤とす而して是に要する鹽田面積は三千六百十町步從業人員は八千六百六人製鹽場數四千三百廿三とす其價格は百斤に就き最高一圓八十錢最下七十七錢にして平均一圓三十錢なり製產地は韓國沿岸到處可ならざるはなしと雖も就中全羅南道の沿岸島嶼を最も盛なりとす

▲天日製鹽 は韓國に於ける天日鹽は隆熙元年(明治四十年)仁川府朱安に試驗鹽田を開始したるを以て嚆矢とす而して現下官營天日製鹽所在は朱安に三十町を竣成し又た隆熙三年より五年に亘る繼續事業として鎭南浦附近廣梁灣に一千町步の開鑿に着手し目下工事最中なり同廣梁全部落成の上は一千町步に對し一億二千萬斤收穫の豫想なるが價格は百斤に就き中品五十五錢の豫定なるが概して天日鹽の成分は百分中純鹽化曹達(食鹽)の含量は八十八乃至九十五パーセントなり

韓海航路の統一

目下韓國沿岸に於ける水運機關は釜山を起點とし木浦に到る其間幾多の島嶼を通せる釜山汽船株式會社を初とし次は木浦を起點として濟州島を繞り群山に終る航路三は釜山雄基灣間日本海一帶に亘る航路なるが一釜山汽船は政府補助年額三万圓二は稻田有造氏の經營にして同補助年額一萬五千圓三は元山吉田秀次郞氏經營にして同補助年額一万七千圓の他政府より搭載六千八百噸の隆熙號を借下げ居れり韓海航路發展の急務は既に一般の認る處にして今更に喋々を要せざるが是に先ち以上三航路機關は發展策の初階として最も急切を感せしむるの觀あり統一によりて經營の敏活を助長するは云ふ迄もなく經濟上に於て殊に國庫補助金を有利に節約し得るの效果を有せるが是に就き當業間に於ても統一機關の下に經營せんかとの私議を有せる者もあり尙一面當局に於ても頗る其實を得たる事なれば各者の間に其議を纏め豫め統一の經營に移らん事も長き事にはあらざる也と

在韓日本船舶規則

韓國に在る日本の船舶は從來何れの國籍にも屬せざるものありて日本の船舶法より云へば重大なる處分を受くべきものありたるが其の筋にては過渡の時代として之れを寬假し居りしと雖も今次韓國政府が船舶法及び船舶檢查規則を施行するに就ては同時に統監府は在韓日本船舶の檢查規則を施行する豫定を以て既に其の草案も脫稿し居れるが該法令の根本とする點は韓國に主たる事務所を有する日本法人にして其代表者の全員が日本臣民なるものの所有に屬する船舶は日本船舶として統監府の規則に遵ふべき筈にて代表者の內一人にても韓國人なる時は韓國法に遵ふ筈なり而して此法令を施行するに就ての諸規則は殆んど母國の法律に準據すべき筈にて船舶規則は八條同一檢查規則は二十一條より成れるが韓國法は別項の如く兩三日內の閣議に提出せらるべしと云ふ

市場稅反對の眞相

近來各地に於ける市場稅反對の紛擾は其火の手中々盛んなるに就ては統監府に於ても之れが善後策に付協議中なることは別項記載の如くなるが斯くまで氣焰の高まりたる原因は從來の市場稅たるや今日實施し居れる新市場稅よりも三四倍の高率なりしに拘らず何等の紛擾なかりしは稅金徵收の管理者が地方の慣習を熟知し其の手加減宜しきを得たるものなるも改正後に於ける徵稅方法は地方の情況に最も迂遠なる稅務官吏が出張して徵稅することなれば正直に上納する者とせざる者ありて其の間に不平の滿まる上に反抗せば免除せらるべしとの空賴みもあり遂に此紛擾を惹起したるものにて此惡影響が各地に傳染するは排日派の煽動其原因なりと

納稅不納の村落

江原道三陟郡の海邊一帶は昨年麥及び粟に害虫發生して不作を極めたる由にて人民は魚類を常食と爲し居る有樣なれば前月より納稅期なるにも拘はらず完納者未だ半數にも達せず强ひて納稅せしめんとすれば一揆を起す虞れあるを以て已むを得ず次の麥收穫期まで延期せしめざるを得ずと云ふ

元田博士の韓國基督教談

過日來韓親しく基督敎傳道に付視察を遂げたる神學博士元田作之進氏は歸東後左の談話を爲したり

韓國にては外國宣敎師と統監府との間に意思が十分に疏通して居ない樣である、統監府の官吏中には、此際日本の有力なる宗敎家の渡韓を望むと言つて居るものがある▲余は重に韓國鐵道青年會事業を視察したのであるが、目下鐵道青年會には會員が五百二十九名ある、其中九十六名は贊助會員である、鐵道夜學校を開いて、韓語、英語、普通學を授けて居る、聖書は修身科として一週に二回宛敎へて居る、生徒は百名位ある▲鐵道青年日曜學校は百二三十名の生徒を有して居る、此處では讃美歌を用ゐて居る、父兄も喜むで出金するとのことだ、クリスマス杯には僅に百圓は集まる、本年は六十圓を集めたさうである▲同會の幹事は月に十日間位を旅行に費す、一箇處に凡そ二日位宛滯在して會員に慰安を與へて居る、幹事の訪問は到る處歡迎して居る、講演會も東京其他內地より名士の來る每に鐵道青年會又は管理局俱樂部の食堂で公開することになつて居る▲只一つ奇異に感じたのは基督敎青年會たることが鮮明でない、地方に往つても幹事の說く所は勤儉貯蓄論で宗敎談は餘り無い向後トラクト傳道が必要と思ふ▲京城基督敎青年會は目下渡邊暢君會長であるが相當に金も出るさうである、幹事があつて盡力すれば會員も必ず增加するであらう、明治四十一年の統計では、京城に一萬九千三百八十八人の日本男子が居る青年會の活動範圍は十分にある▲京城の日本基督、日本メソヂスト、組合の三派が力を合して行れば立派に組織が出來る而して將來發展の見込がある、青年會の爲に有力なる幹事を送る必要を認める▲韓國の宣敎師と統監府とが猜疑心を以て睨合ふて居ることは傳道を妨げ又統監政治を妨ぐる日本の有力なる宗敎家が京城に駐在することは韓國傳道の上より見て急務に屬する若し左樣な人が赴くとせば在韓日本官民は共に歡迎するであらう。

●締盟各國の祝日表

韓國政府と條約を締結したる各國の祝祭日は左の如くなりと云ふ

△一月二十七日 獨逸皇帝「ウエルヘルム」第二世陛下誕辰
△二月二十二日(淸曆一月十三日)淸國皇帝陛下誕辰
△六月三日 丁抹國皇帝陛下「フレデリック」第八世陛下誕辰
△七月四日 北米合衆國獨立祭
△七月十四日 佛蘭西共和國々祭日
△八月七日 白耳義國皇下「アルベール」第一世陛下命名日
△八月十八日 墺洪國皇帝陛下「フランツ、ヨーゼフ」第一世陛下命名日
△十一月九日 大不列顚國皇帝陛下「エドワード」第七世陛下誕辰
△十一月十一日 伊太利國皇帝「ウィツトリヨ、エマニユエー」陛下誕辰
△十二月十九日 露國皇帝「ニコライ」第二世命名日

●有望なる平壤炭山

平壤炭は其の露頭五十方里內に散點し一大炭田なるが同國炭は灰分僅少にして發熱力强き無煙炭なれば之れが採掘は頗る有益なる事業なりとす抑も同炭山は四十年八月其の採掘を官營とし平壤鑛業所を設けて事業を開始したるが同年は創業に係る諸般の準備を行ひ四十一年より專ら採掘に從事すると共に販路の擴張を計り韓國內に於ては韓下特許人を設け又淸國に向つて幾分の販路を開きたると一面日本德山海軍煉炭製造所に交涉の結果四十二年より同所に供給することとなりたり今其の採掘及販賣高を擧ぐれば

年別	採堀高	坑夫員數	販賣高
四〇	二一、二五〇	三三、一四三	一四二
四一	四六、四八七	一四五、八四五	三、四三七
四二	三三、四九三	一六五、四三二	五一、二四〇

●龍岩浦開市の狀況

去る八日は龍巖浦に於ける市日なるが其狀況に關し其筋に達せる報告によれば極めて平穩に經過せりと云ふも裏面の暗流は依然として危險の狀態に在るものゝ如し現に舊歲末に際し最も殷盛すべき筈なるに拘はらず開市者は數名の地方商估にして落寞たる光景冬枯れの野を觀る有樣なり而して稅金の如き僅かに二十七錢の少額を辛ふじて徵收し得たるのみなりと云ふ然れば報告の所謂平穩は開市者なきの平穩にして未だ俄かに樂觀し得べからざるが如しと

●各運動委員の上京

京元、三南鐵道期成會の運動委員として京城より山口、曾我の二氏は既に東上したるが群山よりは阪上貞信氏鐵道期成委員となり金森玄三氏は外米輸入稅反對委員となりて五日同地を出發東上の途に就き元山よりは葭濱忠太郞、夏目十郞兵衛、宮原嘉七の三氏既に出發し釜山よりは野口商業會議所會頭外米輸入稅反對委員となり是又東上せり

●造林費及其支途

農商工部にては本年度豫算臨時部に於て造林費九萬四千九百三十八圓を計上しあるが該計畫の大要を聽くに京城及平壤の兩地に對し植樹を施行す可し其他種苗の養成、苗木の下付或は實施に就き指導講話等の諸費に算出すなりと

●市場稅問題の會議

昨九日午前十一時より統監府に石塚、荒井、俵、松井の各參與官鈴木、澤田兩局長中山書記官兼師川憲兵副官等參集し市場稅に關する善後策に就き會議を開きたるが午後二時散會したりと

●韓國船舶法發表期

韓國船舶法は昨春來度支部農商工部間に交涉行懸みの爲め捗々しく進行せざりしが最近既に各主務局課の協定を經既に統監府も通過し目下閣議に上し居れるが發表は多分三月頃なるべしと

●鐵道期成會の陳情

鳥致院、淸州、公州の有志を以て組織せる鐵道期成同盟會は三南線の基點を鳥致院に設定せる爲兼て運動中の事は既報の如くなるが此程右に關する陳情書を日韓各鐵道關係者に提出したりと

●地方官制改正の議

韓國政府は本年度に於て地方に警視、警部、主事を增員する爲めに地方官制を改正する要あるを以て十日の閣議に該改正案を內部より提出すべしと云ふ

●警視廳の署長會議

九日午後一時より警視廳に於て管內警察署長會議を開く由にて若林警視總監を始め中部、銅峴、東、西、南、北の各警察署長及び各課長も出席すると云ふ

●警察官の揚市派遣

內部警務局にては龍巖浦方面の暴民取締の爲め巡查敎習所に於て敎習中の巡查十五名を一昨日同地へ派遣せり

●飜譯官補試驗擧行

來る二十日より向ふ四日間に涉り日韓人飜譯官補試驗を擧行する由なるが受驗者は頗る多數なる見込なりと云ふ

●統營警察署落成式

慶尙南道統營警察署落成式來る十一日擧行內部より小川警部參列の爲出張す

●蠶業技師の任命

女子蠶業講習所官制發布と共に農商工部技師岩田次郞氏は女子蠶業講習所技師に任せられ奏任三等に叙せられ農商工部技師を兼任

●學務委員の囑托

隆熙二年學部訓令第六十六號に基因する觀察道令に依り去月二十七日漢城府及び各觀察道に於て學務委員の囑托ありたりと云ふ

●敍任辭令

左の通り辭令あり

農商工部書記官 鶴岡永太郞
熙川郡守 金賢文

帝國生命營業成績

資本金一百万圓
昨年度純益金十七萬一千三百十七圓四十五錢一厘
配當(年一割二分)
次年度繰越金四千五百五十圓五十三錢一厘

京城支店 秋元照豐

帝國生命保險株式會社昨年度に於ける營業成績を聞くに同社の京城支店を設立したるは昨年十一月にして昨年度に於ては僅かに二箇月間營業したるに過ぎず、されば京城に於ては不案內のため活動する能はざりしと又一方に於ては商業沈衰の結果として不景氣は一般に瀰漫したるを以てこれが影響を受けたるは獨り金融業者にのみ止まらず總ての事業界に影響を及ぼしたるを以て自然同社も之れ等不景氣の打擊を蒙り且つは設立後日淺きとに因りて保險加入者比較的僅少なりしとは云へ而かも尙ほ京城龍山の二箇所に於て百人以上の加入者を得るに至りたりと

依願免本官
任安峽郡守敍奏任官三等 歙谷郡守 洪鍾瀚

繁榮會の報告會

京城繁榮會は一昨八日午後六時より花月に於て委員會を開き客歲末執行の大景品付大賣出結果に就き報告會を開き同時に古城民長及各新聞記者を招待したり池田長兵衛氏報告演說を爲して一同に承認を求め古城民長次いで起ち該結果の何等醜聲を聽かず圓滿に終始したるは委員諸氏熱誠の爲めなりと賞し且つ當籤餘の權利者現はれざりしものは全部之を民團敎育費に寄附を受けん積りなりしが御協議の結果飽の慈善的事業或は公共機關に割り當て醵出せれたるは最も滿足を表する次第なりと演說し終て宴に移り午後十時散會せり其決算結果左の如し

金一萬六千三百八十二圓二十錢五厘 總收入
但し一等三千圓、三等五百圓、六等以下三百三十圓八十二錢五厘の當籤未拂金を含む
金一萬五千九百八十五圓八十九錢五厘 總支出
但し民團敎育費へ三千圓、商業會議所修繕費等へ寄附を含む
金三百九十六圓三十一錢 差引殘高
此處分左の如し
百五十圓太神宮へ百圓婦人會恤兵費へ百四十六圓三十一錢行旅病人救護費へ寄附

韓銀の利下決定

既報の如く韓國銀行は目下金融界の現狀に鑑み預金及貸出利率の低減を行ふ事となり來る二十日より實施すべしと

種別		舊利子	改正利子
當座預金		日步一錢	日步八厘
特別當座		日步一錢二厘	日步一錢
定期	(一年)	年六步	年五步五厘
	(半年)	年五步五厘	年五步

尙ほ貸出利子は約二厘方引下ぐべしと

海州航路の解氷

海州龍塘浦は昨冬來結氷の爲め航海杜絕し居たるが數日前來の暖氣にて解氷し七日より汽船航通す

●一月中濟州島漁況

當時一般休漁期なるが只鮑、海參の採捕あり其他は木浦方面より同島に每年定例の如く入漁する鯛延網三艘位にして一日平均二十乃至卅尾を漁獲し其他韓人側に於ても殆んど同樣の漁獲を爲すもの五六艘に過ぎざるべし其の外天草も初季にして殊に天候の極寒なるが爲め格別の收取を爲すを得ず和布亦同樣にして陰曆正月を過ぎざれば大抵着手せざるものゝ如しと

●韓國輸入綿絲運賃

鐵道院にては今回大阪より南大門着綿絲運賃を左の如く割引特定し來る十一日より實施する由なり

△紡績絲一個(三三〇斤以內)に付西管線內一圓十五錢、韓國管內一圓十五錢
△絲(二級のもの)一個(二〇〇斤以內)に付西管線內七十二錢、韓國管內七十二錢

右運賃は發着手數料を含む

●梶原大尉建碑計畫

西小門內に在る民團立第二尋常小學校の地域は明治四十年八月韓國軍隊暴發の際梶原大尉の奮戰して仆れたる場所なれば古城民長は同所に大尉戰死の紀念碑を建て一は以て大尉の英魂を慰め一は以て兒童の志氣發揚に資せんとて江湖同情者の寄附を募集すと云ふ

●釜山漁港製氷着手

釜山漁港附屬の製氷所は今回朝鮮海水產組合に於て度支部より引受けたるが愈々十二日より製氷に着手する由にて一日に要する淡水は二百噸なりと云ふ

●宇佐川總裁東上期

東洋拓殖會社總裁宇佐川一正氏は來る十二日出發東上に決したるが都合に依りては一日繰上げ十一日出發すべしと

●武田鑛業所長入京

平壤鑛業所長海軍機關少將武田秀雄氏は八日平壤より入京天眞樓に投宿せり

●柄澤正三氏結婚

三越吳服店京城出張所主任の同氏は万歲生命保險會社專務取締役藤村義苗氏の媒酌にて鐵道院官吏玉置政一郞氏の令妹歌子と此程華燭の典を擧げたるが新婦は當年十八歲女子職業學校出身の才媛なりといふ

●石塚長官の招宴

石塚長官は鶴岡前農商工部書記官を主賓とし目下入京中なる熊勢、久水兩理事官等を陪賓とし送別を兼ねたる小宴を昨九日午後六時より擲雷樓に於て開きたりと云ふ

●三浦理事官歸任

京畿線方面へ出張中の三浦理事官は十日歸任したりと

●久治米氏の退京

入京中の馬山稅關長久治米邦藏氏は八日歸任したり

●三雲中尉の入京

憲兵中尉三雲一氏は八日入京し原金旅館に投宿したり

▲治外法權▼

最近佐竹秘書官からソチトオクワンクワカゴビヨキアシトとの電報が統監府へ達したソーだ、右に付平秀子爵の恩顧を受けてる輩は一と通ならず心配して居る、取分け大岡京日君の如きは心配の餘り御見舞として態々東上するソーだ▲暴徒鎭定の最上策は軍隊や警察の活動にあらず、三五年の間租稅を免除するにありとは或人の言だ、記者も曾て統監の仁政を韓民に知らせる爲に或年間租稅免除をすべしと主張したことがある、何れにせよ丸で引くるめて七百萬圓許りの稅金を取立てる爲に年中暴徒が起る樣ではやり切れない、ドーセ損序に日本政府が大膽を見せて七百萬圓の金も立換へ暴徒蜂起の口實を全滅してはドーだい▲故福澤先生は單に三田學ばかりで國家に貢獻したのでない、北里博士をして血淸療法の試驗所を建てさせたのも先生だ、生前に於て先生は金が欲しい欲しいと言はれた、ソレは全く北里其他の學者をして學術研究を遂げさしむる爲であつた、其邊にゴロゴロする金持先生は少しく三田聖人にあやかるべしだ▲日韓官吏共通となれば趙重應が日本の農商務大臣となるだろうとは某氏の戲言だ、併し此戲言には大に味ふべき意を含んで居る▲臺灣へ移植した櫻樹には紅梅の樣な花が咲くソーだ、之は櫻花が墮落したのでなく風土の關係から離れたからだ▲龍民長熊谷君が近々任官するソーだ、本當なれば記者は賀する、折角自愛し玉へ。



不埒なる郡守(二)

里民の窮乏……原因は郡守の醜……奴の色を賣る里長……里民の漁利横領

會寧郡守が里民より以て以來の歎に非ず、里民一同は深怨を抱いて然るを得ざる事が有るに止まる矢先前記の如く松浦が漁區を繩占ぜられたる事なれば會寧方面の里民は右の如き此郡守は上述の如く金の一味なれば到底全限の漁を引毀して天に叫び地に哭すればとて何の反應のあるべき筈もなく里民は泣寢入りの姿となり前記漁浦以外の前面海濱の一小部分にて漁を試み辛うじて露命をつなぎ居れり、金に血あり涙ある漢子なりせば事茲に至りて民の爲めに我利を捨て來りて里民の苦みを分つべきなるに此く從來漁浦の漁場に於て網の目を漏れ入る箇所へ高く石垣を築きたり……にしたる山本主人は一片の俠氣に驅られ或る所にて實地測量をなさんとて去年の七月入京したる代表者四名と測量技師數名と倶に濟州郡に赴きたり

刺客法廷を窺ふ

安重根公判廷の警戒

韓人刺客安重根等は大連に入込み伊藤公暗殺の犯罪被告事件の公判廷の模様を窺へりとて其筋にては豫て警戒中なりしが公判當日監獄より法院に至る途中には多數の憲兵巡査を配し安重根等は特別製の馬車に乘せ嚴重に取締るべく又韓國人の公判傍聽は身体檢査の上ならでは入場せしめず

仁川の紀念日

▲風は暖く波は靜か　昨日の仁川港紀念日は恰も良し朝來天氣晴朗にして加ふるに吹く風暖く海面は浪靜かにして海も山も人も自ら平和の氣充ち滿てり

▲市中の一般　市中一般は國旗提灯を掲げ三銀行支店及商業會議所其他の大商店は休業して祝意を表したり

▲紀念の祝典　斯くて午前十二時仁川日本公園大神宮に官民有志者は紀念の爲め參拜せり

▲樓上の盛觀　午後四時より仁川俱樂部に於て官民合同の祝賀會を催ふし會する者多くさしもに廣き三層樓上も人を以て埋むるの盛觀を呈せり

▲民團の挿花　仁川民役所樓上に於て民團有志者の寄附になる挿花及び盆栽を陳列して一般の縱覽に供せり

▲將官の懷舊　先づ岩崎民長は迎辭を述べて大久保大將の答辭あり仁川港と最も緣故深き海軍の事業を遂行せし際に於ける當時の談を試み實に酣なる時伏見宮大將の首唱にて陛下及陛下の萬歳を三唱し和氣靄々の内に散會せり

▲淺岡の宴會　大久保大將其他の來賓は淺岡樓の招宴に臨み午後八時列車にて歸任せり

韓紙幣偽造者

▲十三万圓を偽造せし者　姫路市龜井町に於て岡山縣小田郡稻倉村猪木某外四名が韓國紙幣十三万圓を偽造したる事件は既報の如くなるが去る四日午後二時同市に於て開廷せられたるが其筋に於ては證據物件として彫刻せる印形其他彫刻用眼鏡等約三十點を檢擧し居れる由にて該證據物件によりて之れを見れば該紙幣偽造の目的は單に韓國紙幣のみならず日本紙幣をも偽造せん目的なるが如し尚被告辯護士は比較的情の酌量すべき者ある違次郎なる者を除く外三名は懲役二年違次郎は最も輕きに處斷せられんことを求刑し判決言渡は來る八日なりと

賊徒の銃器押收

▲火砲及び附屬品發見　賊徒捜索中麻田九仕場憲兵分遣所に於て賊徒の隱匿しありし火砲及附屬品を發見せり直ちに押收せり　火砲一長湍郡江北面率浪里西方畑地にて火砲五同江西面個中村東北約五丁以上附屬品十個火砲五同率浪里同彈丸五個同所にて火繩銃十二同處にて同火砲彈丸十一率浪北方山腹にて發見せり　火砲は口徑七理知米突砲身長一米突青銅製にして故賊魁金秀民の同地方横行中隱匿したるものなりと

鈴子拍子の雲隱れ

▲その實は自由廢業　仁川淺岡樓の抱藝妓鈴子と云ふは去る三十七年の五月三十日前借四百圓にて同樓に抱へられし者なるが容貌は左まで美くしからねど咽喉のよい事つたら仁川藝妓多しと云へ共此妓の右に出づるものは稀にて鶯啼かする此聲にて飛んだ罪作りをした事も二十度や三十度にてはなかりしが一昨年の末日を以て年期は明きたれど別借の百五十圓と利息を合せて約三百圓の借金ある爲め厭な勤めを續くる內さる人より百圓か百五十圓の端金ならば奇麗に落籍をして遣らんとの事に鈴子は天にも登る心地にて直に樓主に別借の百五十圓を支拂ひ利息の分は負けて與れよと談せしかども何時かな其求めに應ぜざりしにぞ自烈たくなりたるものか同妓は再昨夜全部の借金を踏み倒してドロンを極め込みたる騒ぎに同樓にては人を四方八方に派して行衛を捜査中一昨日仁川署に宛て鈴子は自由廢業の訴出でを爲したりとは又々の一騒ぎ能度あるべし

●色仕掛の誘拐者

▲遂行中にて發見せらる　三重縣平民當時南大門通り三丁目洋服仕立職村上新太郎(四七)と云ふは兼てより同町の飲食店池田峰吉の妹モト(三二)と私通なし居たりしが先般前記峰吉が所用にて歸朝なせしを期としモトを連れ出し行衛不明となりしかば留守中の峯吉の女房は大に驚き峯吉に打電して歸京せしめ其の所在捜索中の途上偶然峯吉は情夫村上に邂逅せしにぞモトを何處へ連れ行きたるやと訊したるも言を左右に託して言はざるより附近の會洞派出所に訴へ出で其の取調の結果によれば前記村上はもとを滿洲公主嶺新町一丁目の東館に連れ行く目的にて仁川迄連れ出し二日乘船せしめし事判明せしかば同人は誘拐犯者として目下留置中

●七十圓の遺留　八日午後四時頃本町三丁目山本商店にて密柑一籠を購求せし客ありしが其の跡にて折皮財袋一個遺留しあり中には十圓紙幣七枚外に書類數點在中なし居たるにぞ同店は早速同品を南部署へ屆け出し處右は木內次官邸內農商工部主事富田源太郎の者と判明同人へ下げ渡さる

●可憐なる少年　京城居住の吉田清一(十三)と云ふは其實父なる太市(三一)が去る七日仁川に下りたる後罹母病氣危篤に瀕せしかば一昨日父の後を追ひて下仁し諸所方々を搜し求めしも見附からず兎角する內夜も更け渡りて午後の十二時を過ぎしければ京町派出所に保護方願出でたり

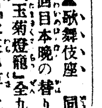
●丁稚車の放棄　去月二十七八日頃より本町六丁目四十二番戸前道路に丁稚車一輛放棄しあるも未だに所有者不明との事

●無錢の登樓者　長崎縣生れ當時東四軒町中谷近太郎方居住の陸軍倉庫夜番溝越達定と云ふは八日午前一時頃北米倉町の階花樓へ登樓二圓〇五錢の飲食をなして無一文なるより南署へ訴へられ嚴敷く說諭罰金を命ぜられて放還

●韓醉者の暴行　龍山居住の李德秀(三七)と云ふは一昨日午後六時頃仁川番洞の酒幕にて鱈腹飮酒し泥醉の上暴行二名の警官漸く取鎮め醉覺めを待ちて說諭放還

●一昨日の新町　一昨日の新町遊廓登樓客は八十名にして消費金高五百十五圓二十五錢

●迷子　大和町三丁目憲兵官舍住村井憲兵大尉長男村井憲次(六つ)と云ふは八日午後二時頃同行者を見失ひ會洞派出所前を徘徊同所にて保護中同行者長川龜雄なる者搜索中との屆出でに同人へ引渡さる



▲歌舞伎座　同座第三回目本晩の替り狂言は『玉菊燈籠』全九幕二番目『れ笑ひ草』二場にして其重なる役割は花魁玉菊(小泉)熊五郎妻れたか、下女れ千代(堀江)大工棟梁熊五郎(泉)大工熊吉(吉井)和尚淨珍(松村)田舍大臣畑野杢兵衛(角村)大工初藏(美崎)彌吉父彌左衛門(高島)仲居れしげ(桂木)大工彌吉(田宮)

▲浪花節　同館本晩の出し物は左の如くにして大切總掛合は『朝顔日記宿屋の段』の由　御祝儀賣の入船(越吉)當四(今子)圓覺寺(此菊)れ駒才三鈴ヶ森(此清)草津ウバガ餅(春吉)梅由長吉殺し(小菱)本膳下(玉菊)圖三(越之助)三味線(今吉)

▲京城座　本晩初日の伊井黨一派の京城座は木戶場代共にて廿錢の早い者勝午後六時迄に入場の方及雨天は半額との事藝題は二日替りにして本晩は『泥中蓮』の通し全八場其の役割は星野謙(稻田)花魁花巻太夫(濱田要)啞次郎(西野時夫)親分丑五郎(大山滋)大野一夫(桂十郎)仲居れよし(金澤二郎)星野三郎(川上三郎)馬丁留公(田中進平)陸軍中尉前野正毅(山岡丈萍)下僕丑松(異部保)母親れ峯(小西三之助)大野庄兵衛(秋月榮)天ぷらや政公(光田幸雄)陸軍少將前野多門(瀨川辰馬)小供政一(小役村上春子)丁稚長吉(同小伊井蘭惠)田川權兵衛(伊井蓉)

桃中軒星右衛門來る

▲十一日より壽座に出場　浪花節の泰斗桃中軒雲右衛門の配下に三幅對の秀才あり即はち如雲に巴右衛門に星右衛門の三名なり就中星右衛門の技倆一番圓熟せりとの評判なるが同人は今回當地壽座の招きに應じ昨夜既に乘込みを爲し天眞樓に投宿したれば本日一日丈け休養し明十一日より開演の筈讀物は桃中軒一門の得意とせる義士銘々傳なりと云へば開場後の盛況は今より察せらるゝなり

平民文庫

▲七川の夜西小門通りの淫賣屋越中屋で二時頃迄も騒いで居て三四人連れの客は全体何所の人だか知らないが頻りと大觀亭〳〵と云つて居た知らない人が聞くと大觀亭の給仕さんか馬丁さんの樣に思はれても仕方がない夫れは兎に角近所のものは非常に迷惑したらしく思はれるが僕に關係あることでないから夫れは三年でも我慢する(への字)▲東四軒町の某曾長さんは近頃十七日さんを請出して目の前に座へて出勤もれそい兵隊さんの動作としては少し面白いぞ田舍者の二人を預つて好加減に下男代りに使つて御座るそうな二人は將來を過りはせんかと心配だ(同情紳士)▲區裁判所の受付口に控へて居る銀筋君の横柄は言語同斷だ公衆の訴民に對し『何だ』『貴樣』かなんて言葉を使つて豪がつて居るが傍で聞いて居ると非常に聞苦しい何んとか改良して貰ひたいもんだ(訴民)▲春近くなつたから輪界の選手諸君に報告する此頃當市旭町に津山の藤原延さんが來て居らるゝ生も大阪にて共に練習致したことも有るがナカ〳〵の輪界の方にては新進の方だものだから本春のレイス大會には村川、藤田兩選手も一層練習されんことを希望まで、又角自轉車商會には松原副さんが上京このことをも報告致します(輪走界)▲丸京呉服店は何うするのです何日までも店の閉つ放しは本町通りの外見にかゝはるよ(本町住人)▲各所の湯屋で男湯と女湯が壁一重で隣り合つてる所のは男女混浴と同樣湯は共通である、とは本平民文庫欄で屢々唱導された所であるが一つも改良せられない更らに甚だしきは上り湯が浴槽の湯と共通である、と云ふことも聞いた、併し之れも改良はせられない何う云ふ譯だらう(紅)▲近頃噂を聞かぬが來る十一日なぞは忘れにならぬ樣に動物園や植物園やにお出掛け下されたい勿論御家族御同伴のこと(ちんてろ)▲郵便局の不信切なることは今日此の頭のことではないが此の頃は一層劇しい樣に思ふ(巴)▲朝鮮の正月は一兩日に近付いたが日本のめくり暦で見ると十一日が元日に當ると思つて居た韓人に聞くと十日であるとのことだ何方が眞正だらうかしら(よしの)▲來て見れば判ります(小僧)



吉凶鑑

本町五丁目 三一館判斷

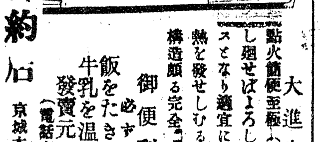
二月十日月齡十二ノ三十四赫大安丙午

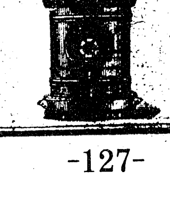
定△一白　盜害横領を防ぎ保證引受の煩を避くべし事業始め支障なし△二黑　婚姻共同組合結社凶概して不事の日なり△三碧　誘惑防ぐべし爭論紛擾を戒しむ△四綠　新事見合の事盜難遺失を防ぐべし△五黄　談合依賴吉賣買取引間違を生じ易し近親の事に世話事煩累あり△六白　頽運たり事業始め改革變更凶動土建築には吉△七赤　劍難の日とす留意を要す酒害女色紛爭を戒しむ△八白　破れ易き日婚姻共同組合結社凶尚旅行相談依賴効無し△九紫　旺盛の日也大抵吉證劵印章の事留意すべし

●天氣豫報(自九日午後六時至十日午後六時)

北西の風晴

八日(華氏)　最高温度 三九、二　最低温度 二一、七





▲無料紹介欄▼

人事部

●年齢十五歳位の小供入用 希望者は來談ありたし 三井物產京城支店

●自宅寫眞 鄭大衣缺參堂に應す (電話二一六六)

●頭上女中 十五六歳の女子高等官舍上女中見習たし 御給望まゐ 氏名任社(八)

●店員雇入 十四五歳の者希望者來談あれ日の出町下山商行 (電一〇〇七)

物件部

●貸家 西大門内畳間六疊三四疊半並に炊事場付格安に貸したし 問所消水方へ

●電話讓渡又は貸付 九何〇番直接面談に限る 本町四 贊化堂藥店

●店舖讓渡 本町一丁目目拔の場所多年賣込し藥賣店主人實家相續の爲め歸國に就き居抜の儘至急讓渡したし 旭町一の六〇 山村

●貸家 南大門外吉野町一戸建間數三室家賃十七圓外に長屋建もあり汽車電車に近く出入便希望の方は電話七四番

●求貸家 永樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温突ならば最佳 氏名在社

廣告

龍山元町二丁目

佐藤病院

電話一〇三番

入院 龍山新市街山下町

内科 小兒科 眼科

原醫院

診察時間改正廣告

二月一日より松村先生の診察時間を左の通り改正す

自午前九時至正午

但他は從前の通り

龍山榮町(電話六〇三番)

龍山醫院

●●●滋養と牛乳●●●

純良 牛乳

馬車配達

京城東四軒町

岡野牧場

電話壹〇六九番

●●●衛生と消毒●●●

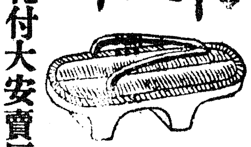
入院隨意

京城西小門通六番戸

菅醫院

電話改番 一三一五

東京



足袋

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

本店東京

京城大和町二丁目(日の出橋際)

大和屋

藤井出張店

電話二百〇五番

外科 内科

梅毒麻病專門

●入院隨意

●京城御成町南大門外一丁南

●電話番號九三八番

戸田病院

石川高等法院判事閣下校閲

今村内部警務局警視閣下校閲

日韓印刷株式會社編輯部編纂

◎印刷鮮明 ◎頻集整然

◎校正嚴密 ◎檢索便利

統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要

●全一冊●紙數凡六百頁〇菊判半截形●定價金六十錢

右發兌豫報以來未だ旬日に滿たざるも意外の好評を博し日々數百部の御注文に接し感謝の至りに候就ては猶一層奮發致し大目を協約、官制、官規、等級及俸給其他講給與、任用、裁判所、警察署、監獄署の八項に增加し本月一日の現行法規として些の遺漏なきは勿論索引を附して見出に易からしめ、餘白を存して隨時御記入の便を謀りたる等設備の完全を期し聊か要願に酬ゆるの微志に有之就ては更らに本月十日迄御申込の順序に依り配本に着手可致候間此期間に於て御購入の御方に限り前回豫報の通り特別減價を以て御高覽に應じ可申此際續々御用仰せ付られ度奉願上候敬具

明治四十二年十二月一日

京城

日韓印刷株式會社出版部

紙と印刷

諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本

諸官衙御用

播本商店

京城本町六丁目

電話百拾番

●唐津石炭直輸入商

並ニ平壤無煙炭あり

京城太平町一丁目九五 南大門高等女學校裏通り

近藤商店

電話八百三十五番

營業擴張廣告

土地家屋並に商品擔保

右は秘密確實最低利に取扱可申候間續々御申越被下度候短期は日歩にて相談に可應候下記御便利の舖所へ電話又は端書にて御申越被下候へば早速出張可申候

質企業

京城竹園町二丁目

樋下田本店

(電話九三二番)

京城相生町(南大門魚市場東裏)

樋下田支店

(電話一四三九番)

龍山漢水町六十三番戸

樋下田支店

電話四〇四番

上等石炭各種

並に無煙炭販賣

京城本町二丁目

林田交換所

電話六十五番

荒物世帶道具一切

大阪 合製白絞油和洋蠟燭

和傘岐阜提灯魚釣道具 卸小賣

地方在住の各位には御申越あり次第代金引替又は代金引替小包郵便を以て御送付申上候尙弊店營業品目錄御入用の御方は御通知あり次第發送呈申上候

荒物世帶道具

各國諸油米穀

銘酒澤龜アサヒサッポロ麥酒

並に買次業

合 西崎嘉七本店

京城本町六丁目

電話長二一〇電話(ニカ又はニ)

振替貯金口座東京(九四一七番)

生殖器 皮膚病

多年福岡醫科大學皮膚科教室(皮膚病黴毒泌尿生殖器)奉職の處今般辭職左の處に開業專ら皮膚病黴毒淋病膀胱病生殖器機能障碍の診療に從事

診療(午前八時自午前二時迄 夜間自五時九時迄)

入院隨意

南大門通三丁目

支那領事館前通 京城郵便局後

院主佐藤伊

佐藤皮膚病院

電話二一七三番

改修落成と電話開通

久しく改築中の處彌々落成仕候間不相變御贔負の程願ます

京城旭町二丁目(名古屋城横へ入る)

待合 醉月

電話二六五番

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店

米國ウオルサム時計 米國アンソニヤ時計 韓國特約販賣店

獨逸國スカンジヤ自轉車特約販賣店

時計卸商

仁川本町三丁目

喜多金光堂本店

電話七五〇番

時計卸小賣

京城本町二丁目

喜多金光堂支店

電話千十五番

醫學士北村一等軍醫正(呼吸器病及消化病擔任)を名譽院長とし其他院長以下各科分擔一般の診療に從事す

但し名譽院長出診は毎偶數日(丁日)午後とす

病室落成 入院隨意 貧民施療

贊化病院

本町四丁目

電話二四番

神戸資生分院

◎花柳病專門並、痔(注射療法)

●入院隨意●

京城梅毒病院

京城相生町(南門通横)

院長 醫學得業士 盧田耕平

(電話二二九四)

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元

京城本町五丁目

大上商店

和洋酒、罐詰、酢、穀物、麵類、銘茶、罐詰、乾物、荒物、食料雜貨、ビール、米糀、壜辛、日本食鹽各種、特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

(電話二五一番)

綿わた綿ワタ

たやすくうります

ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類

京城明治町一丁目四ッ角

御問屋 唐川商店

電話二六一番

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ(紹介ヲ要セス)

辯護士 岡田榮

京城旭町一丁目六十七番戸

(電話三九八番)

韓國銀行

電話(長)一、三二三 本店用

(長)一、三六〇 當直用

一、二三一 用度係用

一、六三二 來客用

一、一〇二 臨時建築部用

三、三六 (外)

支店出張所

仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、鏡城、開城、安東縣

爲替取引先

東京、大阪、橫濱、神戸、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大阪西區、(以上日本)釜山、公州、光州、晉州、海州、沙利院、博川、寧邊、(以上韓國)大連、(淸國)

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候

平山牧場

京城大和町一丁目

電話一二三

御待合 紅葉

京城南大門通三丁目光宣門側

電話一三八二番

位置の適當なるは御出入に御便利に御座候御取扱を懇切にし御手輕を專一と心懸け候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

資本金 參百萬圓

積立及繰越金 九拾五萬圓

京城南大門通

株式會社 十八銀行 京城支店

(電話四二〇)

本店 長崎市榮町

支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山

出張所 大阪、熊本、佐世保、鹿原、五島、壹岐

韓國 日本

其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日步壹錢四厘)

長崎貯蓄銀行代理店

(十八銀行京城支店)

★株式會社 百三十銀行 韓國京城支店

京城本町二丁目十五番戸

電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山田、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市

東海道 名古屋、東京、橫濱、大磯、甲府、靜岡、山田、桑名、松阪、半田、熱田、四日市、津

東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、松、青森、秋田、盛岡、土浦、高崎、前橋

北陸道 大聖寺、小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、宮津、舞鶴、富山、伏木、新潟

山陰道 米子、境、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、松江、久手、大田

山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、下關、德山、小郡、長府、平生、牛窓、味野、岩見、岡山、網干

南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、撫養、德島、蕪湖寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱

西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南

淸韓國 木浦、仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、晉州、蔚州、大邱、群山、安東縣、尙州、馬山

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社 仁川瀛船出帆廣告

電話十番

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 電話三九番

郡回漕店

●釜山、長崎、門司、神戸行 山東丸 二月十一日午後三時出

●大連行 相模丸 二月十五日正午時出

●大連、太沽行 山東丸 三月二日午前六時出

●大連太沽行 酒田丸 三月五日正午時出

●釜山出帆 元山、淸津、浦鹽行 立神丸 二月十六日午後時出

御注意

御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送迎申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ事